

標高500メートルの山のとっぺん。  
世羅高原の畑から、  
農薬、化学肥料を使わずに育てた採れたての野菜をお届けします。

## じっと芽が出るのを待つ

今シーズンの人参は、かつてない苦戦続き。  
春の人参が、イノシシに全て食べられて全滅して以来、不本意ながら人参を買う生活をしています。自分で野菜を作るようになってから、こんなことは初めてです。

イノシシを呼び寄せるのが怖くて、冬の人参を露地の畑に種まきすることができず、ハウスの中にいくらか種をまいてみましたが、コオロギに出たばかりの芽を食べられ、2回もまき直しをすることになってしまいました。その人参が、やっと10月終わりになって芽を出し始めています。この時期に芽が出て、はたして人参になれるかどうか…。



〈白菜が大きくなってきました〉

昨年より一週間ほど遅く、大きめの苗を定植した白菜です。そのおかげでしょうか、昨年のように大量に虫に切られることはありませんでした。寒くなる前に、ちゃんと白菜になりますように…。

## 自己主張するイタリアンパセリ

今、イタリアンパセリがおいしくて…。  
畑でイタリアンパセリをつまんで食べるシェフたちの姿を見て、気がつきました。  
「パセリって、おいしかったんだ…」って。  
確かによくかんでみると、味がします。シーズンの終わりが近づいたキュウリのサラダに、収穫の始まった大根のサラダに、今まで何となく彩りに使っていたパセリが、急に自己主張を始めたようです。

このイタリアンパセリ、実はこれもこぼれ種から生えたもの。2018年の春に植えたイタリアンパセリが、2019年の春に花を咲かせ、できた種が畑に落ちました。今年の春、そこに落花生の苗を植えたのですが、植えた苗をイノシシが掘り返してしまったために落花生がなくなり、そこに芽を出したイタリアンパセリです。

芽が出てくるのが楽しくて、野菜の種まきのついでに、久しぶりに山でひろってきたドングリもまいてみています。



〈タマネギの苗を定植しています〉

10月の終わり頃から苗を定植しています。今年初めて作っている品種は、“アイドルももえ”。どんなタマネギになるのか、楽しみです。



〈こぼれ種のコボウが芽を出しました〉

芽が出てくるのは楽しいです！  
あっ、こんなところからも、こんなところからも…。  
だから、こぼれ種っておもしろい！  
…実はこれは、“こぼれ種”というよりは、“こぼし種”???  
今年畑でできたゴボウの種を、意図的にこの場所にバラバラっとまいてみました。

### 〈11月の野菜〉

□露地の畑では、大根、大根間引き菜、サトイモ、大浦太ゴボウ、冬瓜、ターサイ、赤リアスからし菜、わさび菜、こぼれ種の菜っ葉などが収穫中。

下旬頃から、小カブ、ネギ、白菜などの収穫が始まる予定です。

□ハウスの中のミニトマト、ピーマン、カラーピーマン、ししピーなどの収穫は、まもなく終了です。下旬頃から、コマツナや水菜などの葉物野菜の収穫が始まる予定です。